

# 水害への備え、避難は

## 三島・佐野小で公開授業

国土交通省が本年度から防災・河川環境教育の実践協力校に指定した三島市立佐野小で5日、4年生が水害への備えや避難行動などを考える公開授業が開かれた。

狩野川支流の大場川が近くを流れる同校では、これまで2回にわ

たつて「狩野川と水害」をテーマにした授業を行ってきた。公開授業では各自のタブレット端末に映し出されたハザードマップを見ながら自宅や学校周辺の危険箇所を確認し、「水があふれる前に避難するのが大事」「どんなルートで避難するか家

族と話し合うのも大切などの意見が出た。避難する前の準備や情報収集など災害時に取るべき行動についても考えたほか、「川の様

子を見に行くのは絶対にダメ」と互いに約束し合った。

国土省指定の防災・河川環境教育は2016年から始まり、本年度までに狩野川流域の21校が災害に対する自助、公助、共助について学んでいる。



水害への備えや避難行動について話し合う児童ら  
三島市立佐野小(写真の一部を加工しています)